

構内事故の事例に共通するのが、公道上と違い車両やバイクが少ないため、油断して安易にバックをしてしまうということです。

運転する側としての安全確認の重要性を徹底するとともに、歩行者の立場からも警戒を促しておきましょう。

【続きを読む↓】

<https://goo.gl/wGMQRN>

■交通事故の裁判事例

今回は、深夜に駐車場に入ろうとした乗用車が、駐車場の入口中央付近に寝ていた女性を轢過して死亡させた事故の過失割合について取り上げます。

『被害者の着衣は運転席から視認し辛かったとして70%の過失割合を認定』

【事故の状況】

平成21年11月5日午前1時32分頃、Aは普通乗用車を運転して大阪府豊中市内にある市営住宅の駐車場に入ろうとし、道路から左折して進入したところ、入口中央付近に寝ていたB（58歳・女性）に気づかず轢過し死亡させました。

Bの子らは、損害賠償の請求に当たって、Aは道路を左折して駐車場に進入する際に、進入先の安全を確認していればBの存在を確認できたはずであると主張しました。

一方Aは、駐車場入口の手前で左折して歩道に乗り上げようとした際に、前方の歩道から自転車が来ていたためそちらを注視しており、入口付近の路上に寝そべっている黒色ジャンパー、紺色ズボンのBを視認することはできないと主張しました。

これに対して、裁判所は次のように述べてBの過失割合を70%と認定しました。

【裁判所の判断】

「事故現場は、夜間も閉鎖されない駐車場の入口で自動車の出入りが十分予測できる場所であったことや、Bが寝ていたのは入口の中央付近であり、駐車場に出入りする自動車が通常走行する経路上であったことからすると、このような場所に寝ていたBにも過失があることは明らかである」

「事故が発生したのは深夜であったことや、視認可能性について行った実況見

分の結果から、Aの運転席からBの身体を視認できる地点は限られており、しかもBの着衣の色は夜間目立つものではなかったこと等も考慮すると、過失相殺率は7割とみるのが相当である」

とし、被害者に対して総損害額の3割である約365万円を認定しました。

(大阪地裁 平成27年1月19日判決)

■今日の朝礼話題

『無理な車線変更は事故のもと』

最近、大型トレーラーからの荷物落下事故が目立ちますが、先日また名古屋市の国道で積荷の鉄骨が散乱する事故が発生しました。今回の事故は、無理な車線変更が原因とみられます。

車線変更は後続車との衝突や追突事故に結びつきやすく、慎重な安全確認とゆるやかな運転操作が求められます。…

【続きを読む↓】

<https://www.think-sp.com/2017/04/27/tw-shinrohenko-oten/>

シンク出版WEBサイトでは、朝礼時や会報作成時に参考にさせていただける「今日の朝礼話題」を毎日（弊社営業日）更新しています。

（情報のご利用につきましては、以下「当サイトのご利用について」をご確認ください↓）

<http://www.think-sp.com/about/>

■【新発売】教育用冊子「バス事業者のための点呼ツール」

※仕様 A4判／64ページ／カラー刷

※価格 1,800円＋税

本書は、バス事業所で点呼を行う際に、ドライバーに安全運転のポイントや注意点を視覚的にわかりやすく伝えるために、「安全指導場面」として30場面をイラストを用いて解説しています。

さらに、バス事業者が実施しなければならない「乗務前点呼」「乗務途中の点呼」「乗務終了後点呼」の3つについて、管理者とドライバーの会話形式で点呼の進め方をわかりやすく例示しています。また、点呼記録簿のサンプルと記入例も掲載しています。

バス運送事業の生命線とも言える点呼を正しく確実に行っていただくために、

ぜひ本書をご活用ください。

【詳しくはこちら↓】

<http://goo.gl/zVZQCa>

■【新発売】教育用DVD「トラック運転者のための安全運転のポイント」

※仕様 DVD／カラー30分

※価格 37,000円＋税（送料弊社負担）

※企画構成 シンク出版株式会社／大阪府トラック協会南大阪支部

本DVDは、トラックドライバー向けの教育用DVDです。

トラックに乗務するにあたっての責任の大きさから、運転の準備、運転中の具体的な注意ポイントまでをコンパクトにまとめました。

各項目は質問形式で構成されていますので、考えながら視聴することができます。安全運転のポイントを的確に理解していただくことができます。

事業所での視聴はもちろん、安全講習会においても、受講者の参加を促すツールとして活用することができます。

【詳しくはこちら↓】

<https://goo.gl/voJXK8>

【事故防止メルマガ「Think」のバックナンバーはこちら↓】

<http://goo.gl/5G5iL>

本メールマガジンは、名刺交換をさせていただいた方々にも送信させていただいております。今後、メールマガジンの購読を希望されない場合は、お手数ですが下記アドレスまでご連絡をいただきますようお願いいたします。

（平成29年5月2日送信）

※本メールは「MSゴシック」などの等幅フォントで最適に表示されます。

■□—————□■

～人と車の安全な移動をデザインする～
シンク出版株式会社

大阪市北区天神橋1-7-15 ビアリッツ天神橋501

TEL 06-6809-1989

FAX 06-6809-1984

Eメール mail@think-sp.com

URL <http://www.think-sp.com/>

